

講座受講生がボランティアデビュー



ものづくりボランティア講座の講師と受講生が、中部公民館まつりでバルーンアートブースを担当し、実際にボランティア活動を行いました♪

平成26年度ボランティア活動
登録更新・新規受付中!

安城市社協のボランティアアセンターはあなたの活動をサポートします。

【登録するメリット】

- ① ボランティア保険への加入(有料)
 - ② 福祉センターおよび社会福祉会館利用の支援
 - ③ 活動や助成金のご案内
 - ④ 活動に関する相談
 - ⑤ 印刷用紙の提供
- など団体や個人のボランティア活動を支援します。

毎年更新が必要です。登録の更新手続きがお済みでないみなさまは、お早めに手続きをお願いします！

【手続きに必要な書類】

- ① 所定の申請用紙(社協のウェブサイトからもダウンロードできます。)
- ② 会員名簿

- ③ 平成25年度の活動実績又は活動内容のわかる資料

問い合わせ▼

ボランティアセンター
(社会福祉会館内)
☎ (77) 2941

特集 福祉の技術系ボランティアとは？

'14 3/15 第60号

編集と発行 / 社会福祉法人 安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北78番地4(社会福祉会館内)
TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437
E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/

技術系ボランティアとは？

現在、ボランティアセンターに登録しているボランティアグループは約170グループあり、さまざまな分野で活躍をしています。その中で、専門的な技術を身に付け、障がい者や高齢者などの支援を行っている約10グループを技術系ボランティアと呼んでいます。

初心者の方も大歓迎！一緒に活動を始めてみませんか。

点訳ボランティア

視覚障がい者に必要な情報を知らせるために、6つの点を組み合わせて文字や数字を表現したものが「点字」です。

市内では点を打つことにちなんで名付けられた「きつつき会」が活動しており、さまざまな情報を点訳したり、小学生等へ点字学習の支援をするなど幅広く活躍しています。

【サークル名・定例会】

安城点訳サークルきつつき会
第2・4木曜 午前10時～正午
社会福祉会館



手話ボランティア

「手話」は手や指の動きによって話し、聴覚障がい者が使う目で見る言葉です。

市内には3つの手話グループが活動し、聴覚障がい者の人と交流しています。

手話サークル ゆびきりげんまん
毎週木曜 午後7時～9時
総合福祉センター

【サークル名・定例会】

手話サークル やまびこ
毎週火曜 午前10時～正午
社会福祉会館

手話サークル さくらんぼ
毎週金曜 午後7時～9時
桜井福祉センター



音訳ボランティア

「音訳」とは、文字や写真などの視覚情報を音声に変換する活動です。視覚障がい者に正確な情報を伝えるためには、読む速さや声の高低、アクセントなどのさまざまな技術を要します。

【サークル名・定例会】

音訳ボランティアサークル安城 ひびきの会
第4木曜 午前10時～正午
社会福祉会館



要約筆記ボランティア

聴覚障がい者で手話を使える人は、全体の15%程度だそうです。聴覚障がい者のコミュニケーション手段の1つが、話し言葉を要約して書いて伝える「要約筆記」です。手話を使えない中途失聴の人には有効なコミュニケーションの手段です。

【サークル名・定例会】

要約筆記サークル「なしばた」
第2・3土曜 午後1時30分～4時 社会福祉会館

傾聴ボランティア

「傾聴」とは、耳を傾け、相手の心に寄り添って話を聞くことです。アイコンタクト、うなずき、オウム返しなどの技法を使いコミュニケーションを取ることで相手を認め、相手の支えとなります。「相手を支えることで自分も支えられています。」

【サークル名・定例会】

傾聴グループ「みみより」
第2木曜 午後1時～3時 社会福祉会館

ガイドヘルプボランティア

視覚障がい者の外出時に安全に誘導する技術を「ガイドヘルプ」といいます。街には段差や障害物が多くあり、タイミングよく伝えながら誘導したり、食事の際の食べ物の位置、機器や器具の形状を伝えることも大切です。

【サークル名・定例会】

視覚障がいガイドボランティアサークル「あいの会」
第4日曜 午後1時～2時 総合福祉センター

その他の技術系ボランティア

デジタル機器を活用した活動をしている「記録サークル テレカメ」やパソコンボランティア「あぜみち」などがあります。

紹介したグループ以外にも、さまざまな分野のボランティアグループが活動しています。あなたにできる活動がきっと見つかるはずです。お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

ボランティアセンター（社会福祉会館内）

☎(77) 2941

平成25年度
安城市社会福祉協議会
賛助会員・特別会員紹介

社協では、地域福祉を推進するための資金を提供していただける方を住民参加の願いを込めて「会員」と呼んでいます。福祉へのご理解とご協力ありがとうございました。

賛助会員 (60団体・個人)

個人・団体対象

- 安城文化協会▼遺族連合会▼更生保護女性会▼国際ソロプチミスト安城▼小中学校校長会▼町内会長連絡協議会▼福祉介助サービス利用者▼福祉センター、社会福祉会館利用団体《アロハナニ安城カラウヌ・アロハナニ安城キハパイ・アロハナニ安城コアリ・アロハナニ安城プアオレナ・安祥会・安城学習サポートセンター・いきいき太極拳・いきいき体操・池浦町寿会カラオケクラブ・今村年金カラオケ・今村楽寿会連合会・ウクレレ教室・絵・絵手紙やさしい会・エスエスダンスクラブ・絵手紙パレット会・折り鶴会・空手道不動会桜井支部・カラオケあすなる・金

- 曜日会・クリスタルティアラ・紅友会・高齢者気功木曜日会・こすもす・サルビア3B体操・サルビア太極拳・3B体操さくら・シャイニングスター・シューティングスター・新安城ダンスクラブ・スカイブルー・すみれ会・西遊アート・中部絵画サークル・手をつなぐ親の会・東部口カリ

- アックコーポレーション安城事業所▼(株)MC三河設計▼(株)大嶽安城▼大見孝税理士事務所▼(有)奥谷キルト工業▼(株)オノコム西三河支店▼カミヤ産業(株)▼金星工業(株)▼コニックス(株)東海支店▼(有)近藤仏壇店▼桜井造園土木(株)▼昭和塗装店▼新安城商業開発(株)▼新英金属(株)▼新日本化学工業(株)▼スギヤマ工業(株)▼西三建設(株)▼竹内鉄工(株)▼竹内泰夫税理士事務所▼中央精機(株)▼中部自動車販売(株)▼中部ビニール工業(株)▼(株)ツカモト▼(株)東海石油▼(株)東祥▼東伸運輸(株)▼(株)ニッセイ▼日本モウルド工業(株)▼(有)初寿司▼浜島防災システム(株)安城支店▼(株)ヒサダ▼檜建設(株)▼フジイ

- ア・藤和詩吟火曜クラブ・N.O.S.S.なでしこ・花・姫様会・プアククイ・福美会・ぶなの木会・プリンセスティアラ・美寿々会・湯の和お茶の会▼婦人会協議会▼保護司会▼母子福祉会▼ボランティア連絡協議会▼民生委員児童委員協議会▼老人クラブ連合会▼市役所役職者▼社協役員・職員▼その他(匿名)

- 化工(株)▼碧海信用金庫▼丸中鍛工(株)▼丸八重整備(株)安城工場▼万能工業(株)▼(株)三河塗装▼メトロ電気工業(株)愛知工場▼ユニ(株)アピタ安城南店▼(株)ライフサポート▼(有)六衛門(ろくえん)▼その他(匿名)

特別会員 (50社)

事業所対象

- (株)アイシーリビング▼アイシン・エイ・ダブリュ(株)▼あいち中央農業協同組合▼(株)アイライフ石川▼(株)浅賀井製作所▼(医)安祥会松井整形外科▼(株)安城電機▼(株)アンドール▼(株)イノ

- (2月25日現在・敬称略・50音順)

賛助・特別会費の使い道
 (平成25年度事業)

福祉介助サービス事業
 単独での外出が困難な方が安心して外出できるよう支援する移送サービスと、病院内で介助の必要な方をサポートする院内介助サービスを実施しています。

福祉まつりの開催

福祉団体の活動発表や福祉体験などを通じ、市民のみなさまに福祉に関心を持っていただけるよう開催しています。今年度は10月6日に開催され、94団体、115コーナーで運営、来場者数は約7,500人でした。

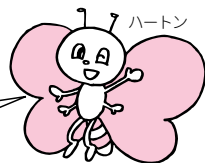
賛助会費	1□	1,000円
特別会費	1□	10,000円

会員募集は通年行っています。みなさまのご協力をお待ちしております。



問い合わせ▼
 企画財務係 ☎ (77) 2941

ハートンからの
おしらせだよ！



傾聴ボランティア養成講座

「傾聴」とは相手の話に耳を傾け、受け止めることです。講座を通して自分のコミュニケーション方法を見直し、話し相手ボランティアとして活動してみませんか。

	日時	内容
第1回	5月10日(土) 午前10時~正午	傾聴とは
第2回	5月10日(土) 午後1時~3時	効果的なコミュニケーションのコツ
第3回	5月24日(土) 午前10時~正午	聴く姿勢
第4回	5月24日(土) 午後1時~3時	傾聴ボランティアは何をもとめられているのか

場所▼社会福祉会館 3階会議室
講師▼佐野 真紀 氏
(愛知教育大学 現代学芸課程 准教授)
対象▼市内在住または在勤で傾聴に興味のある人

参加費▼500円
定員▼30人
申込み・問い合わせ▼

ボランティアセンター
(社会福祉会館内)
☎(77) 2941

福祉講演会

「認知症になった波平」

「認知症」をテーマにした講演会です。参加は無料で、申込みも不要です。ぜひご来場ください。

日時▼4月26日(土)

午前10時30分~正午

午後2時30分~4時

講師▼渡辺 哲雄 氏

(日本福祉大学中央福祉専門学校教員)
問い合わせ▼中部福祉センター

☎(76) 0090
作野福祉センター
☎(72) 7570

介護者のつどい
介護者おしゃべりサロン

	日時	場所・問い合わせ
介護者のつどい	4月10日(木) 午後1時30分~3時	中部福祉センター 1階 多目的室 ☎76-0090
おしゃべりサロン	4月5日(土) 午後1時30分~4時	社会福祉会館 3階 集会室 ボランティアセンター ☎77-2941

※おしゃべりサロンは介護経験者による自主グループです。申込みは不要で、途中での入退室も可能です。

東日本大震災から3年が経ち

東日本大震災の発生から丸3年が経ちました。被災地の現状はどうなっているのでしょうか。

安城市内にも、仕事のお休みなどを利用して被災地に向く人や家族みんなでボランティアをした人などがいます。今年度活動されたみなさまの声を紹介します。(一部抜粋)

●6月に宮城県七ヶ浜町の仮設住宅でのボランティアに参加

七ヶ浜町では、まだ多くの方が仮設住宅でお過ごしです。各集会所でみなさんと一緒に歌ったりお話をし、少しの間でしたが、私の方が笑顔と力をいただきました。

堀内町在住 男性

●8月に宮城県南三陸町・南相馬市でのボランティアに参加

南三陸はこれから立ち上がろうとするタイミングでしたが、地元に残る人が少なく立ち上がる力が足りない様子。最近ではメディアも取り上げることが減り、ボランティアも足りない状態が続いているとのこと。また、協力したいと思いました。

小川町在住 男性

●9月に福島県の梨の産地で農業支援のボランティアに参加

農家の方が「福島産は、検査して合格した物を市場に出すので日本一安全なのに、風評被害と戦っても勝てない。」と力説されていた。自分に何かできるとすれば、福島産を購入していくことかな、と感じました。

花ノ木町在住 女性

みなさまの声からも、まだまだ復興には時間がかかることを感じます。全国社会福祉協議会のウェブサイトに、各県の災害ボランティアセンターのボランティア募集等のリンク先が載っています。参考にしてみてください。

安城市社協では、被災地の災害ボランティアセンターを通じて活動したボランティアに、交通費の一部を助成しています。

「忘れないで欲しい」それが被災者の願いです。

問い合わせ▼事業係

☎(77) 2941

